YAMATO INTERNATIONAL REPORT

[第71期 中間株主通信]

2016年9月1日～2017年2月28日

[証券コード 8127]

yamato INTERNATIONAL

[株主の皆様へ]

お客様が求める差別化された“新しい価値”を“新しいつながり方”で提供します

取締役社長 盤若 智基

株主の皆様方には、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに当社第71期中間株主通信（平成28年9月1日から平成29年2月28日まで）をお届けするにあたり、その概況をご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府及び日銀による経済・金融政策を背景に企業収益や雇用情勢の改善が見られ、緩やかな回復基調で推移しました。一方、米国の新政権における経済政策の動向、中国をはじめとする新興国経済の減速、英国のEU離脱問題等による海外経済の不確実性や金融資本市場の変動等、潜在的なリスクもあり、引き続き先行き不透明な状況で推移しております。

当業界におきましても、こうした環境が消費者の購買心理に与える影響は大きく、依然として厳しい状況となっております。

このような経営環境の中、当社グループでは会社設立70周年に向けた中期構造改革を推進し、アパレル・流通業界における市場と環境の変化に対応するため、「ハードからソフトへの変革」を実行しております。

販売面では当社最大の基幹ブランドである「クロコダイル」を成長事業として位置付け、積極的な投資を行い、「集客の拡大」「利益の拡大」を目指してまいります。

新規事業においては、新レーベル「CITERA®（シテラ）」が平成28年9月1日にスタートいたしました。これを筆頭にWEBマーケティングによる独自のECプラットフォームの確立に努めています。

また、平成29年春より、新たに商標権を伊藤忠商事株式会社と共同保有した米国発ファッションアウトドアブランド「PENFIELD（ペンフィールド）」の本格展開を開始いたします。当社が直接運営する事業に加え、国内外のライセンス展開を目指す等、事業シナジーを狙ったソフトの投資により、新たなブランディング型ビジネスを構築してまいります。

『中期構造改革』を推進中

平成28年5月26日に発表した中期構造改革において、当社は大きく経営の舵をきる決断をいたしました。「ハードからソフトへの変革」のもと多くの改革を実行しております。

■クロコダイル

旅行・健康・運動など趣味嗜好が明確なプレミア エイジ（60～75歳）をターゲットにしたコンテンツの開発や、SNS・WEB対応といったソフトへの積極的な投資を行い、お客様が求める差別化された“新しい価値”を“新しいつながり方”で提供してまいります。

■新規事業

【オンライン ファッション レーベル「CITERA®」】

当社が得意とする機能素材をふんだんに用いたアクティブ トランスファーウェアをテーマに、グローバルに通用する商品カテゴリーをラインアップいたしました。SNSやWEB広告へ集中投資し、ブランディングと「集客の拡大」を図ってまいります。

【米国発ファッションアウトドアブランド「PENFIELD」】

Eコマースを核にブランドを立ち上げ、ショールーミングストア・卸・ライセンスでの展開を行ってまいります。事業を終了した「AIGLE」にて、長きにわたり培ってきたアウトドアブランドの運営や商品開発におけるノウハウを活用し、国内のみならずグローバルな展開も見据えております。

■資産の有効活用

旧大阪本社と石切倉庫の跡地及び東京本社ビルの自用の一部等を賃貸スペースに変更し、共用資産から収益を生み出す賃貸用不動産に用途変更いたしました。今後の不動産賃貸事業の安定した収益の拡大につなげてまいります。

当第2四半期累計期間における連結業績及びその他の事業報告

会社設立70周年に向けて推進してきた中期構造改革の成果が現れはじめ、利益において当初計画を大幅に上回る推移となり、平成29年3月24日に「業績予想の修正に関するお知らせ」を公表しております。

■連結業績

【売上高】 106億8千2百万円（前年同期比9.5％減）
【営業利益】 5億1千2百万円（前年同期比6.6％増）
【経常利益】 5億3千1百万円（前年同期比6.3％増）
【親会社株主に帰属する四半期純利益】 2億5千9百万円（前年同期比8.5％減）

■セグメント別

【繊維製品製造販売業】 105億6千8百万円（前年同期比9.6％減）
【不動産賃貸事業】 1億1千4百万円（前年同期比1.1％減）

■ヤマト インターナショナルグループ状況

【ヤマト ファッションサービス株式会社】（物流業務）
在庫管理や入出荷業務の更なる精度向上に努めました。
【上海雅瑪都時装有限公司】（布帛シャツ及びアウター等の製造）
品質の向上と生産ラインの効率運営に注力しました。

■国内展開店舗（※平成29年2月28日現在）

前期末より49店舗減少し877店舗となりました。
（クロコダイルグループは前期末より4店舗増加）
直営・アウトレット店／11店舗　　コーナー・FC店／866店舗

独自のブランディング型ビジネス構築による『集客の拡大』と『利益の拡大』

当社グループが進めてまいりました中期構造改革の真の目的は、お客様が求める“新しい価値”を“新しいつながり方”で伝え、未来に通用する独自のブランディング型ビジネスを構築することです。中期ビジョンに掲げた「ハードからソフトへの変革」に向けて戦略を転換し、「事業戦略」「投資戦略」「ワークスタイル変革」にフォーカスを絞った積極的な投資を行い、他社にはない当社の強みを活かした独自のブランディング型ビジネスの確立に努めてまいります。

■戦略の転換

【事業戦略】自ら商標権を保有しイニシアチブをとれる事業に集中することで腰を据えた事業投資が可能となり、自社のダイレクト事業に加え、ロイヤリティ収入を得ることも可能な立場となります。
【投資戦略】ブランディングや顧客獲得に必要なWEBマーケティング・販売促進費等に積極投資し、「集客の拡大」「利益の拡大」につなげてまいります。
【ワークスタイル変革】東西本社の移転や改装、リモートワークの導入、自主管理型コーナーへのタブレット導入を通じ「コミュニケーション・スピード・効率化」を重視し、戦略実行に適した環境を整え、優秀な人財の獲得・育成に努めてまいります。

■通期連結業績予想

【売 上 高】195億円
【営業利益】 3億4千万円
【経常利益】 3億7千万円
【親会社株主に帰属する当期純利益】1億4千万円

■配当政策の基本方針

年間配当12円以上を前提に、配当性向70％以上の安定配当を基本方針としています。
【当期の株主配当予定】1株当たり年間12円（中間6円、期末6円）

■株主還元と成長投資

当社は、株主資本の効率的運用及び収益性の追求の観点から、ROE（自己資本利益率）を重要な経営指標ととらえ、その向上を目指し経営に取り組んでおります。株主還元と成長投資のバランスを重視し、業績と連動した高配当かつ安定配当の実施に努め、より一層の株主価値・企業価値の向上を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

連結財務諸表(要約)／財務・業務ハイライト

連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	当第2四半期末 平成29年2月28日現在	前期末 平成28年8月31日現在
資産の部		
流動資産	**15,664,335**	**14,087,243**
現金及び預金	6,824,408	9,140,312
受取手形及び売掛金	1,707,191	1,838,741
有価証券	3,875,959	0
たな卸資産	2,395,929	2,294,274
その他	861,316	814,377
貸倒引当金	△ 470	△ 464
固定資産	**10,310,895**	**10,537,463**
有形固定資産	**6,999,190**	**7,144,178**
無形固定資産	**609,426**	**657,315**
投資その他の資産	**2,702,278**	**2,735,969**
投資有価証券	2,525,244	2,317,808
差入保証金	82,065	153,581
その他	124,123	293,737
貸倒引当金	△ 29,154	△ 29,158
資産合計	**25,975,231**	**24,624,706**
負債の部		
流動負債	**6,905,164**	**5,519,531**
支払手形及び買掛金	5,354,903	3,601,348
1年内返済予定の長期借入金	367,332	117,332
その他	1,182,929	1,800,850
固定負債	**1,358,800**	**1,661,433**
長期借入金	1,023,669	1,307,335
その他	335,131	354,098
負債合計	**8,263,965**	**7,180,964**
純資産の部		
株主資本	**17,070,808**	**17,082,933**
資本金	4,917,652	4,917,652
資本剰余金	4,988,692	4,988,692
利益剰余金	7,314,726	7,183,170
自己株式	△ 150,263	△ 6,582
その他の包括利益累計額	**640,456**	**360,808**
純資産合計	**17,711,265**	**17,443,741**
負債純資産合計	**25,975,231**	**24,624,706**

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当第2四半期累計期間 平成28年9月1日から 平成29年2月28日まで	前第2四半期累計期間 平成27年9月1日から 平成28年2月29日まで
売上高	10,682,920	11,801,131
売上原価	5,731,238	6,379,405
売上総利益	4,951,682	5,421,725
販売費及び一般管理費	4,439,063	4,940,679
営業利益	**512,618**	**481,046**
営業外収益	45,593	47,235
営業外費用	26,382	28,071
経常利益	**531,828**	**500,210**
特別利益	—	34,742
特別損失	99,116	57,095
税金等調整前四半期純利益	**432,712**	**477,857**
法人税、住民税及び事業税	19,009	165,235
法人税等調整額	154,430	29,170
四半期純利益	**259,272**	**283,451**
親会社株主に帰属する四半期純利益	259,272	283,451

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

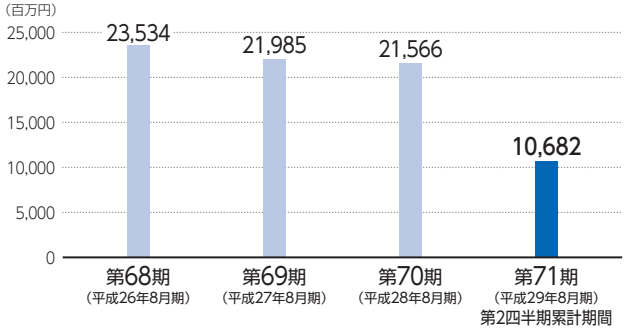
(単位：千円)

科目	当第2四半期累計期間 平成28年9月1日から 平成29年2月28日まで	前第2四半期累計期間 平成27年9月1日から 平成28年2月29日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,005,944	1,832,834
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 768,207	269,441
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 315,376	△ 68,606
現金及び現金同等物に係る換算差額	18,233	△ 27,830
現金及び現金同等物の増加額	940,594	2,005,838
現金及び現金同等物の期首残高	9,094,184	9,305,933
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,034,778	11,311,772

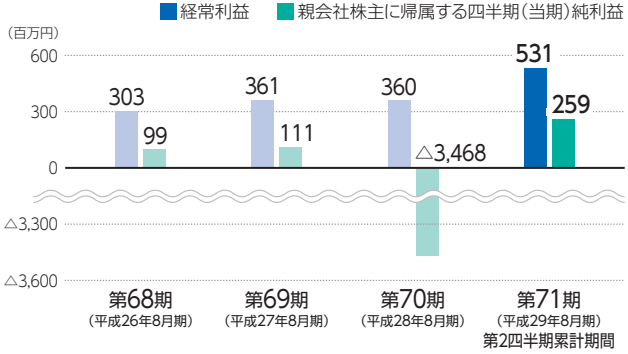
※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

財務・業務ハイライト（連結）

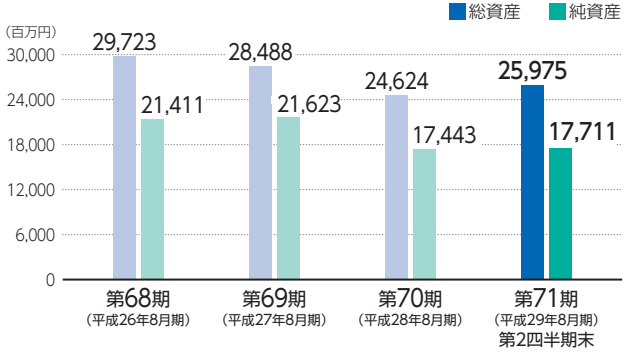
売上高



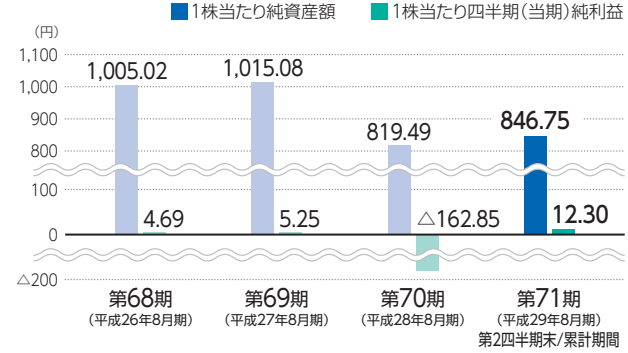
経常利益／親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益



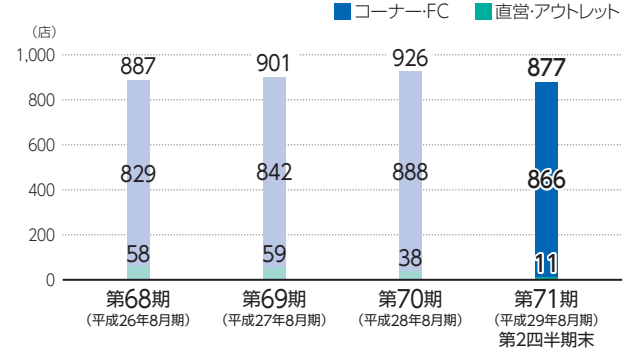
総資産／純資産



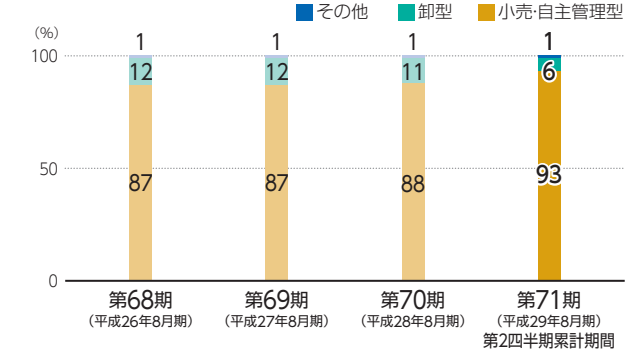
1株当たり純資産額／1株当たり四半期（当期）純利益



小売・自主管理型売場数



小売・自主管理型売場の売上比率



※上記は、国内の製商品売上（輸出・不動産賃貸収入は除く）に占める小売・自主管理型売上と卸型売上の比率であります。
※Eコマース売上は小売・自主管理型売上に含んでおります。

株式の状況

株式の状況 平成29年２月28日現在

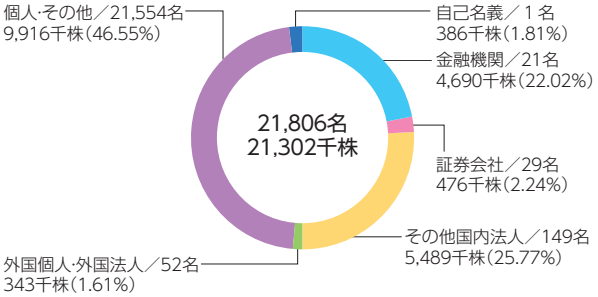
発行可能株式総数	71,977,447株
発行済株式の総数	21,302,936株
株主数	21,806名 （前期末比 4,324名減）

大株主（上位10名）

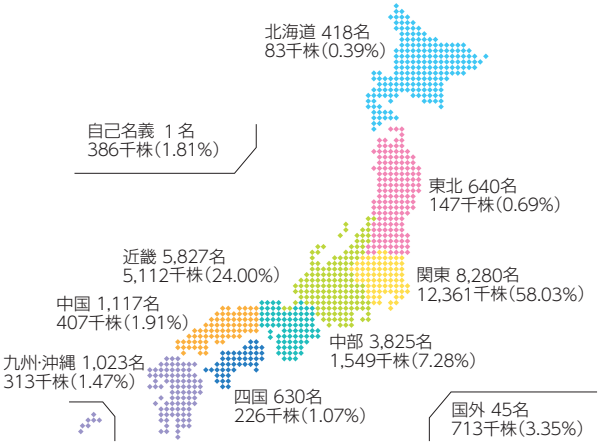
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
セネシオ有限会社	2,600	12.43
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,021	4.88
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	815	3.89
日本トラスティ･サービス信託銀行株式会社(信託口)	687	3.28
盤若　智基	587	2.80
日本生命保険相互会社	574	2.74
藤原　美和子	374	1.78
盤若　真美	353	1.68
株式会社大林組	330	1.58
株式会社りそな銀行	308	1.47

（注）持株比率は、自己株式（386千株）を控除して計算しております。

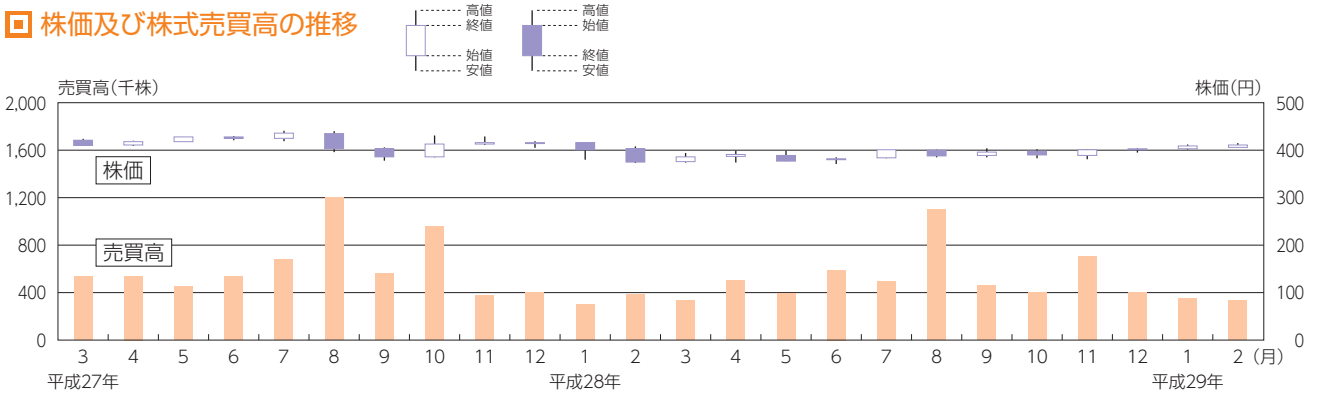
所有者別株式分布状況



地域別株式分布状況



株価及び株式売買高の推移



会社概要／株主優待

会社概況 平成29年２月28日現在

設立	昭和22年６月16日
資本金	4,917,652,803円
主要な事業内容	当社グループは、カジュアルウェア中心のアパレル企業として、カットソーニット、布帛シャツ、横編セーター、アウター、ボトム、その他小物雑貨等の繊維製品製造販売業及び不動産賃貸事業並びにこれらに関連した事業を営んでおります。
主な事業所	大阪本社　大阪府東大阪市森河内西一丁目３番１号 東京本社　東京都大田区平和島五丁目１番１号 福岡営業所　福岡市博多区博多駅東三丁目11番28号
連結子会社	ヤマト ファッションサービス株式会社 本社　大阪府東大阪市 上海雅瑪都時装有限公司 本社（上海工場）　中国　上海市
当社グループの従業員数	413名（1,291名）

（注）従業員数は就業人員であり、臨時雇用者数は（　）内に当第2四半期連結累計期間の平均人員を外数で記載しております。

役員の状況 平成29年２月28日現在

代表取締役社長	盤若智基
取締役常務執行役員	奥中信一
取締役常務執行役員	船原淳一
取締役（社外取締役）	藤野勝己
取締役（社外取締役）	岩田宜子
常勤監査役	柴原保夫
常勤監査役	中田正樹
監査役（社外監査役）	田口芳樹
監査役（社外監査役）	和田正宏
常務執行役員	樋口敏昭
執行役員	梅川実
執行役員	中野雅敏
執行役員	辻紀明
執行役員	長尾享諭

（注）取締役 藤野勝己氏、取締役 岩田宜子氏ならびに監査役 田口芳樹氏、監査役 和田正宏氏は、東京証券取引所が指定を義務付ける一般株主と利益相反が生じるおそれのない、独立役員であります。

株主優待制度（一部変更）のご案内

毎年8月31日現在の当社株式**300株以上**ご所有の株主様に対して下記の基準により贈呈いたします。
（第71期より、株主優待制度を一部変更させていただきました。詳しくは、別紙リーフレットをご覧ください。）

【ご所有株式数】	【ご優待内容】
300株～499株	自社商品　1,000円相当
500株以上	自社商品　3,000円相当

ご優待商品の発送は12月（予定）としております。

なお、株主優待制度へのお問合せは、下記の電話番号及びメールアドレスまでお願いいたします。

電話　06－6747－9500（総務部）　メールアドレス　soumubu@yamatointr.co.jp

株主メモ

事業年度	毎年９月１日から翌年８月31日まで
定時株主総会	毎年11月に開催
基準日	定時株主総会　毎年 ８月31日 期末配当　毎年 ８月31日 中間配当　毎年 ２月末日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告により当社ホームページ（http://www.yamatointr.co.jp/）に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目２番１号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目２番１号 みずほ信託銀行株式会社　本店証券代行部
お問合せ先	○証券会社に口座をお持ちの株主様 お取引の各証券会社、各取引店 ○特別口座の株主様 （証券会社に口座をお持ちでない場合） 〒168－8507　東京都杉並区和泉二丁目８番４号 みずほ信託銀行株式会社　証券代行部 電話　0120－288－324（フリーダイヤル） お取扱店　みずほ信託銀行株式会社　全国本支店 みずほ証券株式会社　全国本支店及び営業所 プラネットブース（みずほ銀行内の店舗） ※未払配当金のお支払いにつきましては、両株主様ともに上記「特別口座の株主様」のお問合せ先・お取扱店並びに、みずほ銀行 全国本支店でもお取扱いいたします。 （みずほ証券では取次のみとなります）
上場金融商品取引所	東京証券取引所市場第一部 証券コード　8127

■特別口座に記録された株式をお持ちの株主様へ

特別口座は証券会社の口座と異なり、株式を売買することはできません。売買等のお取引を希望される株主様は、証券会社に口座を開設いただき、特別口座から証券会社の口座に株式の振替請求をしてくださいますようお願いいたします。

ヤマト インターナショナル株式会社

〒577-0061 大阪府東大阪市森河内西一丁目３番１号
TEL.06-6747-9500（代表）

BRAND INDEX

【クロコダイルメンズ】

【クロコダイルレディス】

【スウィッチモーション】

【クロコダイルスリーデイズ】

【クロコダイルスポーツ】

【クロコダイルシック】

【シテラ】

【ペンフィールド】

友だち大募集中！

LINE@START！

LINE@　メル友

「友だち」だけの“お得な情報”配信中！

新たな情報発信ツールとしてLINE@をスタートしました。ブランド公式サイト、LINE@、メールマガジン、フェイスブック、ツイッターなど、さまざまなメディアを通してブランド情報、店舗情報の発信とともに店舗への集客を目指しています。

クロコダイル公式LINE@